

第 29 号

発行  
富士市消防団

富士市永田町1丁目100番地  
電話 (0545) 55 - 2851  
(0545) 55 - 2852  
FAX (0545) 53 - 4633



# 消防団だより

富士市消防団長を拝命して既に一年が過ぎようとしておりますが、消防団だより発行にあたり、ご挨拶申し上げます。

団員の皆様方には、日々の仕事の傍ら、昼夜を分かたず献身的に消防団活動に取り組んでいただき、厚くお礼を申し上げます。また、団員のご家族や職場の皆様をはじめ、地域の皆様には、日頃から消防団活動にご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、昨年七月に発生した西日本豪雨や台風、地震により、洪水・土砂災害の危険性を改めて思い知らされました。私達は、近い将来の発生が想定される巨大地震への備えとともに、気候変動に伴って激甚化している豪雨災害にも備える必要があります。

災害を未然に防ぐ術はありませんが、私たち一人一人が災害に対する心構えを持ち、行動に移すことができれば、被害

**団長挨拶**

富士市消防団長 小林 秀己

を最小限に抑えることが可能だと思いません。団員各位におかれましては、今以上に災害に対する認識を深め、地域防災リーダーとして、迫りくる「その時」に備えていただきますようお願いいたします。

また、富士市消防団として喫緊の課題であります団員確保のため、粉骨砕身努力し、組織の充実・強化を図っていかねければなりません。

消防団を取り巻く現状は厳しいものがありますが、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神、消防精神に基づいて、地域の安全・安心の確保のために、伝統ある富士市消防団としての自覚と誇りを持ち、邁進していきたく思います。

結びに、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 平成31年富士市 消防出初式写真コンテスト 優秀作品



市長賞「煙に立ち向かう消防隊」大竹 康江



議長賞「分列行進」高橋 正雄



消防長賞「垂直歩行」中西 努



消防団長賞「水のカーテン」小林 康男



防火協会賞「整列！」渡邊 一秀



防火ポスター優秀賞受賞者（小学生）



防火ポスター優秀賞受賞者（中学生）

防火ポスター優秀賞

平成二十九年度  
消防庁長官表彰受章者



写真中央 諏訪部 仁 第六方面隊長  
同左 丸山 史徳 第四分団長



先見の明がありますよね。召し上がっていただいた方にはお判か

この記事に目を留めていただいた皆様、ありがとうございます。あいにく写真がございませんので、ぜひ消防まつりの風景を想像しながらお読みください。さて、二十分団で、どのような出店をしてきたか、ご記憶にありますでしょうか。そうです、あの行列ができる風船屋さんの奥にある、行列ができる前に買えるお好み焼き屋さんです。炭水化物系のお店が少ないのを見越しての商品選択、

**第三十二回の  
消防まつり**

第二十分団 団員 鈴木 勇太  
岩本 在住

第三十二回  
消防まつり

りかと思いますが、ソースにはこだわりがあります。企業秘密のためレシピは公開できませんが、神の舌を持つといわれる副分団長が、じっくりコトコトと丹精を込めて調べてくださっています。マヨネーズのかけ方の美しさにお気づきになった方もいらっしゃるのではないでしょうか。「ソース三年、青のり三年、鉄板五年にマヨ十年」という言葉があるように、我が分団のお好み焼き作りをマスターするには、長い修業が必要です。それを破格の三百円で販売しているとは、なんと良心的なお店でしょう。来年は、消費税率も上がります。もう三百円では販売できないかもしれません、ご了承ください。

ひとつ、駐車場が足りないという問題に触れておきたいのですが、消防まつり開催場所周辺で、多くの駐車場を確保するというは大変難しい問題だと思えます。そのような中、各所で駐車場管理にあたってくださった皆様には大変感謝をいたします。そして、せっかく足を運んで頂いたにも関わらず、なかなか車を駐車できなかった皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

消防まつりが、市民の皆様にとっても楽しいイベントとなっていることを感じた一日でした。このお祭りが、消防団についての理解の拡大や、富士市が活性化する一助になれば幸いです。

消防まつり出店コンクール 優秀賞

防火協会  
輪投げ・駄菓子



第30分団 ぶどうあめ・くじ引き



第11分団 草もち



第27分団 ストラックアウト



第24分団 射的

# 出初式

## 出初式

第三分団 団員 野村 武久  
津田 在住



早朝の凜とした空気の中、富士市消防出初式が、市役所駐車場にて行われました。

私は入団三年目で毎年参加させて頂いてますが、整然と並ぶ消防車両、一条乱れぬ団員の動きには、清々しさが感じられます。

式典では、市長・団長・消防長のあいさつの中に、消防団員は火災だけに留まらず近年各地で発生している地震・台風・水害等により、消防団の必要性が改めて見直されて来ている現状を聞き、身が引き締まる思いをしました。

昨年行われた操法大会の優勝チームによる、小型ポンプ操法と大型ポンプ操法の演習や消防本部による高層ビルからの救助訓練は圧巻でした。

青葉通りでのパレードは多くの市民の方々にお越し頂き盛大に行われました。また、多くの子供達から手を振ってもら

いました。

最後に行われた一斉放水は、全分団のポンプ車三十一台と消防本部のはしご車を使用して行います。私は放水手として三回目です。慣れない点もありますが、仲間と協力し無事終える事が出来ました。

仕舞いに、地域防災の一助となれるよう先輩団員の指導の下、成長していきたくと思います。

また、多くの子供達から手を振ってもらいました。



# 富士まつりパレード

## 富士まつりのパレード警備

第九分団 団員 木下 佳威  
日本軽金属(株) 勤務



今年の富士まつりは東京デイズニーストリートの三十五周年を記念して、デイズニートのキャラクターが登場するスペシャルパレードが開催されました。このパレードは祭りの規模や安全性、デイズニートの世界観との親和性などを基準に、全国約二十都市の中から富士市が選ばれました。

私たち消防団はパレードが始まる三時



間前から会場内の警備をスタートしました。富士市役所周辺から中央公園までの青葉通り約一キロが今回の警備範囲です。全六車線のうち二車線がパレードで使用され、残り全てが観覧エリアです。普段は交通量の多い道路が解放され、時間の経過とともに人で埋め尽くされていきます。私たちは、パレード用の道路を人が横切らないように、歩行者用の通路で人の流れが止まらないように、そして安全にパレードを楽しんでいただけるように警備を務めました。また、道案内やパレードの問い合わせなども対応しました。

今年例年にならない暑さで体調を崩す方が出ないか心配もありましたが、大勢の方が見物に訪れ期待を膨らませる姿を見て安心しました。

実際のパレードでは、ミッキーマウスや複数のキャラクターが登場し活気のある素晴らしいパレードになりました。警備も無事に終わり、皆さんの笑顔に私も元気をいただき、消防団員だからこそ警備にあたることを嬉しく思いました。

来年の富士まつりも楽しんで頂けるよう、今後も消防団活動を頑張りたいと思います。

来年の富士まつりも楽しんで頂けるよう、今後も消防団活動を頑張りたいと思います。

## あの頃に帰った午後

第二十八分団 班長 大久保 規子  
大久保電気工事 勤務



ここ数年、富士まつりには、ラッパ隊の皆さんと共に、団員募集PRのため、音楽パレードに参加させて頂いています。そして今年、東京デイズニーストリートのスペシャルパレードが来ると、前もって春頃からチェックしていましたので、まつり当日を非常に楽しみにしておりました。

そんな中、消防団員として警備に当たるといってはいないですか。「やらせてください」と一ツ返事でした。実はデイズニード好き。学生時代、TDLでお仕事をさせて頂いていた経験もあり、当日のパレードの警備は懐かしさでいっぱいでした。

あの頃が蘇りました。何よりミッキーやデイズニートのキャラクターを目の前にした小さい子供の目の輝きや笑顔は、とても素敵で心温かくなる物がありました。

我が街富士市にミッキーが来た、その事は私にとって最大の喜びでした。さらに学生時代から年月が経ち、富士市消防団員として警備に参加出来たこと、あの頃の私は想像していませんでした。何とも言えず光栄に感じた午後感謝します。

我が街富士市にミッキーが来た、その事は私にとって最大の喜びでした。さらに学生時代から年月が経ち、富士市消防団員として警備に参加出来たこと、あの頃の私は想像していませんでした。何とも言えず光栄に感じた午後感謝します。



# 団員家族

## 夫の消防団活動

第五分団 班長 牧野文彦 家族  
今泉 在住



消防団の活動について、夫と結婚してから様々な行事を行っている事を知りました。

結婚前は、消防団が各地域にあることは知っていましたが、どのような活動を行っているかまではよくわかりませんでした。ただ地域周辺に火事が発生した時

に出動しているだけだと思っていました。しかし、その他にも様々な活動を行っていました。

例えば、冬の夜警や新年の出初式、地域の新年の挨拶廻り、地元のお祭りの交通整理など、沢山の活動を行っていました。

消防の大会がある年には、半年以上前から練習を行い、家を空けることも多くあり、ただただ大変そうだなと感じていました。ちなみに消防団の大会があることも結婚して初めて知ったことです。

消防まつりについては聞いたことはありませんでしたが、いっどこで開催しているのか知りませんでした。消防なので『一九』の日にお祭りを開催していると思っていました。去年初めて姪っ子が連れて消防まつりに行き、色々な催し物があり姪っ子もとても喜び楽しんでいました。

去年の十二月で消防団に入団してちょうど十五年になったのですが、今後も地域に寄り添いながら、身体に気を付けて活動を行って欲しいと思っています。妻より



# 富士市消防操法大会

## ポンプ車操法

### 市内大会

第十一分団 団員 久田 英治  
(株)富塚製作所 勤務

今回のポンプ車操法大会は、私たち十一分団と八分団、十分団の選手で結成された第三方面隊として初の連合チームになりました。

正直、私は消防団活動や操法大会をあまり分かっておらず、軽い気持ちで出場しますと言っていました。よく考えると、知らない方とチームを組み、一つの目標に向かってやっていたのか？頑張れるのか？とても不安でした。メンバーの中で知っているのは同じ分団の山本拓真君だけで、他のメンバーとは初対面です。この当時、優勝は難しいというのが正直な気持ちでした。

訓練の初日は、顔合わせと簡単な挨拶をしてからスタートしました。私は三番員として練習を重ね、選手同士での話し



大会前日は緊張もあり全く眠れませんでした。私たちは一番手として最初の出場でしたが、正直あまり覚えていません。上手にできたのか？ダメだったのか。ただ大会を応援に来てくれた息子に「かっこ良かったよ」と言われ上手にできたかもしれないと感じました。  
結果発表のアナウンスで「優勝、第三方面隊」と聞いたときは本当に嬉しかったです。次は七月の支部大会に向けて努力を続けます。  
最後に選手の皆さん、十一分団のみんな、第三方面隊の皆様、指導員の皆様、本当にご協力ありがとうございました。



## 消防操法訓練大会

第二十五分団 部長 大竹 直利  
FCI(株)勤務

平成三十年度消防操法訓練大会、第一方面隊はポンプ車操法への出場が決定していた中、小型ポンプ操法への出場の機会を頂き、第一方面隊長及び方面隊と本部の皆様にご感謝申し上げます。  
昨年も小型ポンプ操法に出場しましたが、指揮者の私が簡先結合ミスにより失格となりました。幸い三番員の的確な判断で事故には至らなかったものの、二次災害にもなり得るミスをしてしまいました。深く反省をすると共に、消防団員としての技術向上の為に訓練を重ねても、自分はこの間ものだと思つて情けなく、メンバーにも申し訳なく、火事場で消火活動が出来るのかと不安になり塞ぎ込みがちになりました。



そんな気の小さい私に、失敗を真摯に受け止め今後の消防活動にその反省を活かせばいいと、気持ちを入れ替えさせてくれたのは、団本部・方面隊・分団・OBの皆様、元分団長の父、家族他、多くの方々に支えられた御陰でした。メンバーのもう一度一緒にという言葉には励まされました。これから分団を盛り上げていく彼らに、少しでもいい経験をしてもらいたいという思いで再出場をお願いさせて頂きました。  
訓練はやはり大変でした。二年連続、家族と仕事とプライベートを犠牲にして参加してくれた要員には感謝しています。方面隊の方々にも、大型・小型の両方の支援となり大変ご苦勞をお掛けしました。何より、長期間に渡り熱心に御指導頂きました指導員の皆様には改めてお礼申し上げます。  
大会当日はあいにくの小雨、気の弱い私は滑るのではないかと萎縮してしまいましたが、ここでもメンバーに救われ何とか操法をやり遂げられ優勝させて頂きました。  
この経験を活かし、安全・確実・迅速な節度有る消防活動が出来る様に、今後も努力を重ね、地域の役に立てるようにしていきたいと思います。

## 訓練礼式大会

第二十二分団 副分団長 三浦 博文  
鷹岡 在住

号令が響き渡る。集まってくる選手達、多くの団員が見守る中、選手の顔に緊張感が漂う。  
五月より始まった礼式の訓練、ほとんどが初めてという選手達との訓練でありました。  
早く言葉を覚えようと朝の通勤の車の中で大声で練習をするのですが、言葉の間違えたりして覚えるのに苦勞しました。

選手も指導員に教わるのですが、メンバーが変わる為やり直しになる事もしばしば。つくづく仕事を持ちながらの訓練は大変だと思ふ反面、仕事との両立をしてくれる選手達に感謝せずにはいられません。  
また、今年の夏は異常な程の暑さでした。体調を崩す者も出てしまい、体調管理も指導者の仕事であると感じました。  
そんな中、練習が進むにつれて選手達も少しずつうまくなってきましたが、まだまだ満足できる状態ではないまま、当日を迎えました。  
初めての選手が多かったので心配していましたが、いまままでにないような行進をしてくれました。しかし、まだ道なれば。来年の支部大会目指して訓練が始まります。  
思えば選手の皆様も大変ですが、市の大会がないという新しいパターンでの訓練の中、何度も何度も丁寧に教えて下さった指導員の皆様、また、訓練の度に応援して下さいました方面隊の皆様、ありがとうございました。  
いい結果を出す為に、もうしばらくご協力をお願いします。



# 新車納入

## 消防ポンプ自動車更新

第十四分団 副分団長 井出 英章  
王子ネピア株式会社 勤務

平成三十年十二月五日、消防防災庁舎での引渡し式の後、私たち十四分団に、新消防ポンプ車が配備されました。

自分が入団した時に配備されていた車輦から三台目の消防ポンプ車は、最新の装備が備わっています。

P.T.Oはスイッチ操作に変更され、バルブの開閉が容易になり、揚水は速く、収納は広く、各照明はLED化されていて作業性が向上、更に、マニュアル車からオートマ車になった事により、オートマ限定の団員でも運転できるようになりました。

これから、この消防ポンプ車の取り扱い方を全分団員が熟知して、今後も有効に活用し、十四分団管内である「本市場・青葉町・塔ノ木・川原宿・藤間・蓼原・十兵衛北」の各町内の火災予防や防災に努め、安全・安心な町づくりに役立てていきたいと思っています。



## 新消防車を迎えて

第六分団 班長 渡邊 康喜  
神戸 在住

私が消防団に入団して二十年になります。入団した頃には新しかった消防車も市で一番古い型となり、今回更新されることとなりました。六分団の消防車が二十一年ぶりに更新されることは嬉しいことですが、その反面、長きにわたり共に活動して来たこの消防車と別れるのも寂しいものがありました。何度かこの消防車に乗り巡回そして出勤。私たち六分団の活動を支えてくれた友でした。

納車される前日に団員皆で最後の洗車を行いました。この消防車は、十分団の二号車として今後も活躍するそうです。次の所でも大事にしていきたいと思います。

私が消防団に入団して二十年になります。入団した頃には新しかった消防車も市で一番古い型となり、今回更新されることとなりました。六分団の消防車が二十一年ぶりに更新されることは嬉しいことですが、その反面、長きにわたり共に活動して来たこの消防車と別れるのも寂しいものがありました。何度かこの消防車に乗り巡回そして出勤。私たち六分団の活動を支えてくれた友でした。



心を込め、そして二十一年の長期にわたる地域を守り助けてくれた友に感謝し、最後の清掃・洗車を行いました。

十二月五日に納車式が行われ、新しい消防車がやって来ました。最新のポンプを積んだ頼もしい消防車です。入魂式も行われ、これからの富士市の安全と消防団活動の安全を祈願いたしました。団員一同心新たに、未曾有の災害に備え、この新消防車と共に消防技術の向上に努め地域防災に貢献して行こうと誓いました。

# 合同訓練

## 合同練習

第二十四分団 班長 佐野 将寿  
株式会社マナシメントセンター 勤務

私たち二十四分団は、二年前から定期的に鷹岡分署との合同訓練を行っております。消防団員はボランティアであり、団員は他の仕事を持っています。礼式やポンプ車の訓練はしていますが、災害時にその通りに動けるかと聞かれると少しだけ不安を覚えます。

そのため、有事の際にお役に立てるよう基本となる放水はもろろんの事、三角巾の使い方、瓦礫の中からの救助方法

等、色々な事を分署の皆様から教わっています。「覚えたからもういい」ではなく、何度も繰り返し行う事で、災害時に自然と動ける心と体が出来るのではないかと考え、分署との繋がりを大切に今後も続けていきたいと思っています。

また、分署・分団・地域の繋がりが大事であり、天間地区の防災担当者も交えて、連携が取れるよう合同訓練も行っています。

数名の参加ではありませんが、少しでも地域の皆様と災害に対する思いを共有出来ればと継続的に行っています。地域の方からは基本的な質問から、私たちが気付かなかった事まで多くの意見

# 夜警

## 「夜警」

第二十七分団 団員 望月 大義  
今泉 在住

私が消防団に入団し、早いものでもう二年の月日が経ちました。

入団のきっかけは、お世話になっていく仲の良い先輩に、「是非一緒に活動してみないか？」と声をかけられ、自分でも何かの役にたてればとの思いで入団を決意いたしました。

最初は、知らない人ばかりで年上の人から若い人までいて、自分に消防団員が本当に務まるのか少し不安ではありましたが、分団の皆様から明るくやさしく声をかけられながら活動するたびに緊張もほぐれ、和気あいあいとした二十七分団の雰囲気の中、心から楽しく活動させて



いただいたようになってきました。入団した当初の夜間警備活動は、団員数も少なく出席もまばらでしたので、約四十日間に及ぶ期間にほぼ毎日決まった人達で火災予防巡回や待機警備を行っていたような状況でとても大変な活動だなあと感じておりました。

しかし、この二年間の間に徐々に団員数も増え、各員が責任を持って分団活動に協力するような雰囲気になり、今現在は、日程ごとの当番制にて火災発生を未然に防ぐための注意喚起や、いざという時の備えとしての夜警活動を行っております。

今年は、特に雨が少なく空気も乾燥し、火災も多く発生している状況が続いております。この様な時だからこそ、いつにも増して夜間警備の巡回や活動の大切さを実感している今日この頃です。

これからも地域を守る消防団員として、地域の巡回パトロールをしっかり行い防火意識を高め、火災を未然に防止できるよう、また地域住民の皆様様の生命や財産を守るための消防団活動を団員の一人として誠心誠意がんばっていきたくと思っています。



# 新入団員教育

## 新入団員教育を 終えて思う

第十八分団 団員 佐野 智昭  
田子 在住

今年の新入団員教育の参加者の中で、私が最年長だったようです。体力・敏捷性などの衰えを感じており、最後まで全うできるか不安でしたが、何とか無事終了。代表して修了証をいただくことができました。

新入団員教育の内容は、まずは室内で小林消防団長の訓示、次いで渡辺副団長による消防団員としての心得等の講話、富士市消防本部次長による消防団の概要等の説明、その後、屋外での規律訓練、消防設備の基礎的な操作等の訓練というものでした。

一日を終えて再認識したことは、消防団は絶対に一人では活動してはならず、チームで動く、そのために指示系統が必要であり、階級による役割が重要である、そして緊急時に迅速かつ的確に活動できるように、規律を守り、常に訓練し備えておかなければならないということです。

改めて責任の重さを痛感しており、市民の皆様への命と財産を守る、自らの地域は自らが守る、という消防団の使命に対し、少しでもお役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。

富士市消防団員の定数は条例で一〇三〇名と定められていますが、実員は八〇



八名（平成三〇年六月一日現在）だそうです。

一緒に活動していただける方、是非ご入団ください。女性も大歓迎です。

## 「新入団員として」

第十九分団 団員 久場 弥生  
松岡 在住

平成三十年六月十七日に富士市消防防炎庁舎にて行われた新入団員教育の研修に参加しました。

私は現在、学生で消防士を目指しています。消防団に入団したきっかけは、地域の方々や家族、友人を守ることができ、存在になりたいと思っていたこと、また、消防団に入ることによって消防という職業について理解を深めると同時に、訓練や活動に参加し、多くの方々とのコミュニケーションを図り、自分自身の成長

# 消防学校

## 消防団員幹部教育を受講して

第十七分団 部長 渡辺 泰裕  
江川 在住

静岡県消防学校で平成三十年年度、消防団員幹部教育・指揮幹部科、現場指揮課程を実施してきました。四年前に、消防団特別教育災害対策講習を受講しましたが、今回は一泊で「規律の厳守」「技術の練磨」「体力気力の練成」の校訓に従って密に二日間学んできました。

一日目は座学が中心です。初めに火災防衛訓練です。これは大規模地震が発生した想定で消防署と消防団との情報受伝

長に繋がればと考えたからです。

私は消防団に入るまで存在は知っていましたが、消防団というのはどういうものなのか、どのような活動を行っているのかなど全く知りませんでした。

研修に参加し、消防団員の心構えや知識を学び、基本的な訓練を行いました。そして私は消防団の責任の重さや大変さを痛感しました。

この日に学んだことを活かし、これから日々訓練を重ねて実際の現場で少しでも活躍できるようにまだまだ私は団員として未熟者ですが、精一杯頑張りたいと思います。



達、部隊運用の実施をロールプレイング方式で行います。次から次に起こる災害情報に冷静に指示、命令、対応が的確に出来るかがとても重要になります。

その他にも避難誘導、水災活動など、大規模災害対応の座学を中心に一日目を終了しました。

二日目は実科です。救助救命訓練で倒壊家屋からの救出や要救助者の低体温症を防ぐための保温（パッキング）の応急処置、チェンソー、エンジンカッターなど破壊器具の取扱いなどを行いました。中でも今回もとても興味があったのは小型無人機（ドローン）の研修です。実際に一人一人操作を行いました。制御システムの機能が働く屋内の操作は誰でも簡

# 応急手当普及員

## 応急手当普及員

第十分団 班長 金子 真二郎  
株式会社力ネコ 勤務

「大丈夫ですか？」意識はある。傷病者を交差点の中央から歩道へ移動させる。一一九番通報をする。現在地、傷病者の痛みなどを確認しながら伝える。

車を運転していたら鈍い衝撃音がした。前を走っていたバイクが交差点で右折車両と正面衝突をした。バイクの運転者は交差点内で倒れている。すぐに自分の車を路肩に止め駆け寄った。

頭の中に普通救命講習時に伝えている内容が思い出された。講習時と違い、実際に傷病者を前にすると慌ててしまう。今回は幸いにも意識があったので良かったが、はたして意識が無かった場合に講習時のように落ちてきてきたらどうか。

八月下旬、吉永北地区より第三方面隊の普及員に依頼があり、一般の方に

単に出来ません。しかしいざ野外での災害現場になると天候や電波障害で操作が困難で熟練された相当な技術が必要とされるようです。今はまだ災害現場での実用は少ないようですが、いざれ活用されれば災害現場を上空から撮影することで詳細な現場状況をより的確に把握できるようになり、人が入り込めない場所でも情報収集が出来るため、二次災害の被害を防がれることが期待されるでしょう。

今回の講習を受けて、年々被害が拡大している台風や集中豪雨、近い将来起きるであろう南海トラフ地震、それら大規模災害による防災の意識がより一層高まりました。



普通救命講習を行った。テキストやDVDに沿って講習を進めていく。頭では救命処置の大切さを理解していても、それ



も実際の人に教える事や正しく理解してもらおう事の難しさを改めて知った。講習終了後、普及員でその日の講習内容について、話し方や、講習の進め方等、より良い講習にするにはどうしたら良いか意見を話し合い、話し合いました。

今後も応急手当普及員として消防団員や一般の方に、救命処置の大切さを伝え続け、もし実際の現場に遭遇した場合には、ためらわずに率先して救命処置を実施する。一歩踏み出す勇氣の大切さを理解して頂き、一人でも多くの命が救われる事を切に願い、救命講習等を通じて普及活動、消防団活動に励みたいと思います。

一団となって活動していかなければなりません。

私は消防団員となって二十三年になります。これからも自分が生活をしているこの地域で、安心安全に暮らしていけるように、消防団活動を仁義して行きたいと思っています。

# 機能別団員

## 機能別団員としての心構え

学生機能別団員 岩間 隼斗  
今泉 在住

私は平成三十年六月一日に正式に機能別団員として富士市消防団に入団しました。幼い頃からの夢であり、憧れの職業である消防士になるために、沼津情報・ビジネス専門学校に通っています。

私が入団したきっかけは親戚の消防団の方に、「機能別団員制度が発足されるんだけど、やってみないか」とお誘いを受け、入団することに決めました。

機能別団員とは、富士市に在学在住する学生による消防団活動であり、実際に火事現場に行つて火消しはしませんが、

応急救護や消防団のPR活動を行うものとなります。

私は機能別団員として活動し、自分が知らなかった消防の知識や、防災の知識を身につけることができました。

現在富士市では消防団の人数が激減しています。これだと大きな災害が起きたとき災害に備えられなくなります。

自分の生まれであり、育ちである富士市にも地震がいつ来てもおかしくない状態となっています。

いざという時に富士市を守るためにはみなさんの力が必要です。一人でも多くの消防団員が増えることを願っています。



消防団員募集

# 消防団協力事業所

## 消防団協力事業所

第七分団 団員 米山 英志  
サンコー防災株式会社 勤務

弊社は一九六二年三月に創業、消防用設備の設計・施工・メンテナンス及び危機管理商材の販売等を生業とし、今年創立五十七年を迎えました。富士市永田北町に

本社(本店)を置き、静岡県内に二支店・六営業所を開設。現在社員九十五名が防災のエキスパートとして様々なオフィスや工場、施設やホテルなどの危機管理と遵法を

サポートし、「皆様方に安らぎある生活環境の拡大提供

寄与する」を

企業理念とし歩んでおります。

日頃、消防

行政に接する事の多い仕事であり、社員の中には地元の消防団に所属し活動している者もおります。有事の際、消防資機材の貸出を行うなど、積極的に消防行政に協力出来る事、また、就業に関する規約等において、従業員の消防団活動について配慮していることなどにより、このほど消防団協力事業所として認定されました。

社会を震撼させる火災が発生する都度、改正され、複雑化する消防法や、日進月歩で進化する建築様式やテクノロジーなど、私共の事業環境は目まぐるしく変化し、学ぶべき事は増え続けますが、災害に対し「最悪を想定し、最善を尽くす」を信念に防災のプロフェッショナルとして日々努力しております。

このように防災の業務と消防団活動は何かしら繋がりがあるものと思っております。今後とも職務を果たしながら消防団活動を続けて行ければと思っております。

# 富士山女子駅伝

## 富士山女子駅伝の警備ボランティア

第二十二分団 団員 岡村 義久  
厚原 在住

詰所に九時集合。二台の車に乗り合わせ、持ち場である第二中継所(磯石井鉄工所前)に集合しました。地元の二十一分団の仲間達も集まっています。私が女子駅伝のボランティアに分団員として参加するのは二回目です。

渡邊分団長は全大会皆勤ということ、なんとも頭の下がる思いでした。さて、ボランティア責任者の若林さんから本日の段取りの説明があり、交通規制の緑のコーンを渡されました。

中継所に準備してあった小さなモニターの前には五十人くらいの人ばかりができて、十時のスタートを注視、合図と共にいよいよ選手が走り出すと次第に現場のムードが上昇。それと同時に地元の方々の中継所の辺りにワイワイと集まって来ました。

交通規制開始を告げる青ハト車両が通過し指示が出ると、消防団の仲間たちが中継所への導線を示す緑のコーンを一斉に並べ始め、次にトラロープで規制線を張り準備万全です。私もその一端を持ち応援の皆さんが車道にはみ出さないように警備をしました。

偶然、私の場所の目の前に恩師が応援に来ており、久しぶりの出会いに思い出

話をしながら選手の到着を待ち、楽しいひと時となりました。ピンク色の放送車両が見え「いよいよ来たな。みっとも



ない姿が全国放送されないように」と、警備に徹しました。

背後に足音は聞こえますが、警備に徹し振り向けない私達は、選手の皆さんがどんな姿・表情で走り抜けていったか想

# まとい会会長あいさつ

## まとい会会長就任挨拶

富士市まとい会会長 羽切 透  
水戸島 在住



平成三十年、度富士市まとい会総会で、野村会長の後任として第十六代富士市まとい会会長に就任いたしました。会長就任にあたり、ご挨拶を申し上げます。

富士市では今年三月、全国に先駆けて「トイレトレーラー」が配備されました。まとい会として消防まつりのバザーの収益金を協力させていただきました。西日本豪雨で浸水被害に見舞われた岡山県倉敷市の要請で真備町地区の避難所に初出勤し、避難所で生活している人々からは「清潔で広くて快適なトイレでありがたい」と、とても喜んでいただけそうです。日本全国の自治体に移動式トイレが普及することを願います。

昨今の災害を見ると、集中豪雨、台風、地震と矢継ぎ早に襲ってきます。我々消防団OBは、こんな状況下で何が出来るのだろうと振り返ると、住んでいる地元で何かの役に立たなければならぬと感じるのは私だけではないと思います。正月の出初式や、毎年十一月の消防まつり以外に、まとい会のメンバーが関わっている防災に関

像するだけです。「先輩ラスト!」と叫ぶ応援の選手の大きな声そして必死な声らしきりに聞こえます。

あつという間にすべての選手が駆け抜けていくと撤収です。息の合った分団員の協力で手際よく撤収完了。こんな素敵な大会の警備が出来て、ボランティア冥利につきる思い出となりました。

することをまとめてみると、公的な地域防災指導員として活躍している片や、社協が中心の災害ボランティア連絡会の活動があります。災害ボランティア連絡会は、平成十一年に、災害が発生した場合に活躍してほしい団体を集めて作られた団体で、行政・社協と災害ボランティア連絡会が一緒になって毎年一月に行う「災害ボランティア支援本部開設訓練」などの活動をしています。そのために静岡県が認証を与えている「災害ボランティアコーディネーター」という資格があります。この災害コーディネーターの資格を多くの方々取得していただき、今後起こりうる災害に対応していただきたいです。このように消防で得た知識を地元に戻し、「消防団」をPRすることも我々の仕事なのではないでしょうか。

私の住む富士駅南地区では、十一年前から「避難所設営訓練」を行っており、まとい会は避難所内の安全確保のため施設管理班に所属し、地域の諸団体と一緒に参加しています。この訓練が評価され、地域のまちづくり防災部会は平成二十六年に静岡県知事表彰を受けています。

各地で発生している過去の災害を見ても、消防団員が活躍する場面が随分多いようです。その団員たちを応援する意味でも、地域に溶け込み、「災害から身を守る」防災活動を続けていきたいと思っております。今後とも皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げます、就任の挨拶いたします。

### 富士市消防団協力事業所表示制度

事業所の消防団活動への協力が社会貢献として広く認められると同時に、事業所の協力を通じて、地域防災体制がより一層充実されることを目的とした制度で、複数の従業員を消防団員として入団させている事業所や、水火災等の災害時に事業所の資機材を消防団に提供する等の協力をするなど、消防団活動に積極的に協力している事業所その他の団体に対して、消防団協力事業所表示証を交付します。

また、認定を受けた事業所は、取得した消防団協力事業所表示証を敷地、建物等に表示できる他、パンフレット、チラシ、事業所ウェブサイト等にてPRすることができ、事業所のイメージアップにもつながります。



# 富士市消防団協力事業所の紹介

## 富士市消防団協力事業所

平成三十年十二月現在

- 23 桑原左官工業
  - 22 合資会社 山田運送店
  - 21 山本土建
  - 20 (有)池田自動車工業
  - 19 (株)大善工務店
  - 18 (株)するが蕎
  - 17 潮屋
  - 16 中島工業所
  - 15 三晃堂鍼灸治療院
  - 14 (有)増田製袋
  - 13 合資会社 堀野紙工
  - 12 田中畳工業
  - 11 影山モータース
  - 10 (有)くるがねや
  - 9 佐藤畳店
  - 8 (株)川嶋組
  - 7 深沢消防産業(株)
  - 6 平松建築
  - 5 佐野晶彦(不動産賃貸業)
  - 4 (有)佐野商事
  - 3 足場屋 勇仁
  - 2 (株)三和工務店
  - 1 富士トラック(株)
- 
- 45 松本工業(株)
  - 44 (有)秋山配管工業所
  - 43 (有)三浦電気
  - 42 (株)イチエィ
  - 41 和田建設(株)
  - 40 間野吉幸税理士事務所
  - 39 (株)ブレーション
  - 38 (有)ヤザキ総合エクステリア
  - 37 (株)司技研
  - 36 (株)加々美
  - 35 税理士法人IIBS富士事務所
  - 34 サンヨー防災(株)
  - 33 渡邊農園
  - 32 遠藤建設(株)
  - 31 (株)佐野総業
  - 30 (株)タイヤ館富士
  - 29 (株)西尾組
  - 28 竜陽商会
  - 27 (有)飯田電設
  - 26 (有)大塚技研 第2工場
  - 25 シンセア環境サービス(株)
  - 24 静岡日野自動車(株)富士営業所



## FUJI RED FAIRY カラーガード隊 隊員募集中

● 連絡先 ●

富士市消防本部消防総務課  
☎ 0545-55-2851



体を動かすことが大好きな人・興味がある人はぜひお問い合わせください。

### 編集後記

消防団だよりを発行するにあたり団員の皆様、団員御家族様、また関係団体の皆様から多数の原稿や写真を今年もお寄せいただく事が出来ました。

寄稿していただいた皆様には、厚くお礼申し上げます。

皆様からの寄稿を拝読させていただき、消防団活動に対する皆様の御理解、御協力を改めて感謝申し上げます。

さて、今年度を振り返ると、六月の大阪北部地震、台風七号による平成三十年七月豪雨、九月に入って台風二十一号による近畿地方を中心とした強風と豪雨、そして北海道胆振東部地震などが発生しました。日本各地で土石流、洪水等自然災害によって甚大な被害となり、その恐ろしさを見せつけられました。それと同時に、我々消防団が担う役割と市民からの期待を再認識させられました。特に静岡県は南海トラフ地震に直面する危険性が高まっています。それを思うと不安は増しますが、地域の防災の要として訓練を通して知識と技術を身に付けて、期待に応えられるよう努めてまいります。

結びにあたり、この消防団だよりが、団員各位の意識の高揚と団結心が養われることを祈念すると共に、一人でも多くの消防団員を増やすことができるよう、これからも紙面作りに努力してまいりますので御支援、御協力をお願い申し上げます。

#### 富士市消防団広報紙編集委員会

- 委員長 高橋 英則
- 副委員長 秋山 一男
- 委員 第五方面隊長
- 委員 鈴木 信一
- 委員 佐野 晶彦
- 委員 仁藤 貴敏
- 委員 福島耕一郎
- 委員 齊藤 正道
- 委員 泉地 仁司
- 委員 神戸 邦明